

編集後記

今年度の女性学インスティテュートは、新委員を迎えてスタートした。春の主催講演会、初夏の連続セミナーの様子は本誌の内容から知られる。昨年度スタートした女性学研究会は、9月と2・3月の方が参加しやすいという総会での意見に従って、9月に第3回を、3月に第4回を開催する。全学的な副専攻プログラムは、音楽学部以外では機能していないのが現状であるが、今年度は前期の女性学説明会に5人が来場し、実際に登録を申請した学生が一人出たのは喜ばしい。書評コンクールも今年度はしっかりした応募作が多く、高校生を含めて若年層のジェンダー理解が進んでいることが感じられる。更なる活性化をめざしたい。
(文責：津上智実)

女性学インスティテュート委員会

■ 研究所長	横田 恵子
■ ディレクター	津上 智実
■ 委 員	伊藤 拓真
	栗山 圭子
	小坂 美保
	笹尾 佳代 (アルファベット順)

神戸女学院大学 女性学評論 第33号

印刷 2019年3月15日 発行人 横田恵子
発行 2019年3月20日 題字 溝口芳子
編集 女性学インスティテュート委員会
編集事務 橋本尚美、石村真紀、塩田洋子、武知優子
辰馬景子、宇佐美梨恵、吉永真理子 (アルファベット順)
発行所 神戸女学院大学女性学インスティテュート
〒662-8505 西宮市岡田山 4-1
TEL 0798-51-8545
印刷所 尼崎印刷株式会社
〒661-0975 尼崎市下坂部 3丁目 9-20
TEL 06-6494-1122(代)